

平成 27 年度教育重点目標

本年度の重点目標	<p><教育活動の目的> 1. 学力の向上 2. 進学実績の向上 3. 人間性の向上</p> <p><学校経営・運営の目標> 1. 募集定員の確保 2. 教師力の向上</p>		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
学習指導 (教務)	質の高い学習指導	シラバスに基づいた学習指導を行い、到達度の評価や進路希望などを見据えた検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現のために、3年次までの学習到達目標を明確にする(カリキュラムの見直しを図る)。 授業評価、互見授業、研究授業などを通して教員の教科指導力を図る。 引き続き授業力改革に取り組み、学力について責任の取れる学校を目指す。
	授業規律の維持と向上	授業重視を徹底し、学習サイクル(予習→授業→復習・予習)を定着させる。	<ul style="list-style-type: none"> 「授業を大切に」を基本に授業開始から終了までの50分を充実させる。 生活指導を授業を通して行う。
進路形成指導 (進路指導)	3年間を見通した一貫性のある進路形成指導	将来の夢や目標を意識させたキャリア教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> キャリア計画の全体計画による3年間を見通した体系的かつ組織的な指導を行う。
	進路実現の達成	模擬試験の結果などを分析する進路検討会等を定期的開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒個々の指導上の課題と対策を共有する。 学習データと卒業生の進路実績を客観的に分析し、情報提供に努める。 センター試験、国公立二次対策への指導方法を確立する。
生徒指導 (生徒・学年)	問題発生の未然防止	校内外のネットワークを活用した情報収集と共有を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 具体的事例を研究することにより、問題発生の予知を高める。 先手指導によって退学、特別指導などの減少に努める。
	安全教育の推進	健康、交通、災害などの安全教育を計画、認識を深めさせる。	<ul style="list-style-type: none"> 外部関係団体との連携を深め、講演会などを実施する。
	規範意識の醸成	自律性の育成を図る (挨拶、身だしなみ、時間厳守、社会でのルール・モラル・マナーの徹底)	<ul style="list-style-type: none"> 教職員ガイドラインに基づいたブレない指導、ばらつきのない指導に努める。
特別活動 (生徒)	生徒会活動、部活動の充実	自律性、自発性、社会性を生かした活動計画を工夫する。 地域貢献の精神を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> 進学校として、効果的な活動時間、活動量などを考え質の高い活動にするとともに、学習との両立を旨めず。 地域活動に力を入れ、社会の一員であることや協働の精神を養う。
その他 (現職教育)	綱紀粛正 開かれた学校	教員としてのモラルの向上と服務事故の防止に努める。 保護者との信頼関係の構築に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 教員研修などを通じて、スクールハラスメントや服務規程などの意識を高める。 授業公開や情報提供など、意識的な発信に努める。
生徒確保 (募集)	募集定員の確保	入学者405名を確保するため、推薦入学者250名以上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 学校紹介のための行事、ツールに全教員が意識を統一して取り組む。
研修 (現職教育)	教師力の向上	教科指導、進路指導、生活指導のための研修計画を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> 教員個々が自主的、主体的に研鑽が積める環境を整備する。